

SSH 4期連続指定を受けて

本校は2004年度に文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）研究開発校の指定を受け、以降3期連続13年間、科学教育に関する研究開発を進めてきました。

そして2017年度、さらに4期目の5年間継続指定を受けることができ、新たな研究開発に取り組んでいくこととなりました。

第4期では、「SSHの取り組みの全校展開」を研究開発の目標に掲げています。これまでSSHクラスで実施してきた取り組みを、普通クラスの生徒にも広げていきます。現在、SSHクラスでは生徒一人ひとりが自ら研究テーマを定め、課題研究に取り組んでいます。普通クラスにおいても「探究活動」の時間を設け、文系・理系問わずさまざまなテーマを設定し、問題発見・問題解決学習に取り組んでいくことを計画しています。その他、研修旅行サイエンスコースの実施や、海外校との国際交流、理系企業との連携等、普通クラスの生徒も関わることのできる取り組みを充実させていきます。

今後の5年間も、大学・研究機関・企業・地域の協力を受けながら、本校教員が一丸となって、21世紀の科学技術創造立国を担う「時代の開拓者」の育成に取り組んでいきます。

東海大学付属高輪台高等学校 第四期SSH計画

～文理融合の総合文明を築くために、21世紀を担う「時代の開拓者」を育成する～

（科学技術に対する創造力・実現力・応用力・倫理観を備え、経済の持続可能性を担い社会貢献できる技術者や研究者の育成を目指す）

研究開発課題：社会との共創による科学的思考・国際性を育成する探究カリキュラム開発と全校展開

I. 主体的・協働的学習を通して科学的思考・国際性を身につけることのできる探究カリキュラムの開発とその全校展開

II. 先駆者（産官学）から学ぶ探究活動と後進（小中）を育てる社会貢献を、社会との共創により展開するための連携システムの構築

